

## 住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	会社名又は氏名	東建築 株式会社	電話	0748-32-8715
	住所	滋賀県近江八幡市田町162-2		

測定対象建物の概要		
建物の名称	棟名 新築工事	
所在地	滋賀県彦根市日野町	
竣工年月日	2018	
構造及び工法	在来木造工法	
建物の規模	総床面積	- m <sup>2</sup>
	1階床面積	91.09 m <sup>2</sup>
	2階床面積	64.59 m <sup>2</sup>
	3階床面積	- m <sup>2</sup>
	延べ床面積	155.68 m <sup>2</sup> (A)
開口部の仕様	窓	単層(引き違い・外開き・内開き)
	玄関戸	外開き戸
主な部位の気密材の仕様		
建物概要図	別紙添付図面の通り	
通気量を測定した位置	給付平面図に示す	

測定時の建物条件				
	部位	方法	確認	特記事項(左欄以外の処理)
1	建物外壁にあるドア・窓	ロック施設)だけ	○	
2	天井・床下改め口	普通に閉めた状態	○	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	○	
4	単層に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を断熱している地下へ通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レジスター	シャッター閉または目張り	なし	
7	有網レンジファン	シャッター閉または目張り	なし	
8	換気扇・天井扇	シャッター閉または目張り	なし	
9	FF式以外の換気口の穴	ダンパー閉または目張り	なし	
10	屋外に通じる排水管	止水または管口を目張り	○	
11	室内換気システムの給排気ダクトの給排気出入口	テープ処理または目張り	○	
12	建物外壁の外側にある開口部	普通に開けた状態	○	
測定対象外とした部分(空間)の名称				
同上で延べ床面積(A)に含まれる床面積		- m <sup>2</sup> (B)		
吹き抜け・床下・小部屋などの測定対象の相対床面積		28.10 m <sup>2</sup> (C)		
測定対象とした建物の実質延べ床面積(S)		S = 183.78 m <sup>2</sup> S = (A) - (B) + (C)		
測定対象とした建物の外壁内容積		V <sub>1</sub> = m <sup>3</sup> (断気用材を求めるときに記入すること)		

(注) 確認欄には、各状態を確認後、○印を付けること

## 住宅の気密性能試験結果(2)

気密 測定工事

測定者・測定方法・測定装置							
事業所	株式会社コーナークラス	事業所 登録番号	1506	測定者	高橋 聡	登録番号	07293-18
所在地	東京都市吉田区町2-3-30				電話番号	072-962-3787	
測定方法	JIS A 7793 (気密性能による住宅等の気密性能試験方法)による (吹出し法) 気密性は圧力差の測定時、あらかじめ設定した測定装置を使用した						
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-2500C型						

試験日時	2018年5月30日 13時20分						
測定時の環境	天候	晴	風速	m/s	(参考)		
	室内温度	22.0 ℃	風向	(参考)			
	外気温度	19.5 ℃	風速測定装置	(参考)			
			気圧	hPa	(参考)		

測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差: $\Delta P$ (Pa)	20.7	30.7	40.5	49.8	59.0					
通気量: $Q$ ( $m^3/h$ )	46	82	102	115	132					

線回特性値: $n$ (式 $C = a \cdot C^b$ )	1.03
通気率 ( $\Delta P=1Pa$ 時の通気量): $a$	2.6 $m^3/h \cdot Pa^{-1.03}$
$\Delta P=0.8Pa$ に於ける通気量: $Q_{0.8}$	24.4 $m^3/h$
係数: $b$	0.689
総相当隙間面積: $n$ ( $Mcm^2$ )	17 $cm^2$
相当隙間率: $C$ ( $cm^3/m^3$ )	0.1 $cm^3/m^3$

